

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：★D-23-3-9・12・17・19								
事業名：コミュニティバス運行事業（さざんか号）								
事業費：総額 125,238 千円 国費 100,191 千円 (内訳:委託費 125,238 千円)								
事業期間：平成 25 年度～平成 28 年度								
事業目的：防災集団移転促進事業などの住宅再建事業に伴い、整備されるまでの間、仮設住宅などに居住する住民の日常生活の交通手段を確保する必要がある。 本事業は、仮設住宅と既存集落などの市街地を結ぶ町民バスを運行し交通弱者を支援するものである。								
事業地区：巨理町全域								
事業結果 仮設住宅などに居住する住民の日常生活の交通手段確保に寄与した。								
<p><平成 25 年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・測量設計費 42,234 千円 運行日数：245 日 運行便数：52 便/1 日 運行路線：4 路線 運行実績：61,871 人 <p><平成 26 年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・測量設計費 34,354 千円 運行日数：244 日 運行便数：50 便/1 日 運行路線：4 路線 運行実績：68,744 人 <p><平成 27 年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・測量設計費 36,106 千円 運行日数：243 日 運行便数：50 便/1 日 運行路線：4 路線 運行実績：69,207 人 <p><平成 28 年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・測量設計費 12,544 千円 運行日数：243 日 運行便数：50 便/1 日 運行路線：4 路線 運行実績：55,302 人 								
事業の実績に関する評価								
<p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価</p> <p>○仮設住宅や被災地域に居住する被災者の日常生活を取り戻すことに寄与し、有用であった。</p> <p>⇒ 上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。</p>								
<p>② コストに関する調査・分析・評価</p> <p>○巨理町財務規則等に基づき適正に価格算定を行っている。</p> <p>⇒ 上記を踏まえ、本事業に要したコストは妥当と判断する。</p>								
<p>③ 事業手法に関する調査・分析・評価</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 40%; text-align: center;">想定事業期間</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">実際の事業期間</td> </tr> <tr> <td>その他(補助)</td> <td style="text-align: center;">平成 28 年 4 月～平成 30 年 3 月</td> <td style="text-align: center;">平成 25 年 4 月～平成 29 年 3 月</td> </tr> </table> <p>⇒ 想定した事業期間内に事業が完了したため、事業手法として妥当と判断する。</p>				想定事業期間	実際の事業期間	その他(補助)	平成 28 年 4 月～平成 30 年 3 月	平成 25 年 4 月～平成 29 年 3 月
	想定事業期間	実際の事業期間						
その他(補助)	平成 28 年 4 月～平成 30 年 3 月	平成 25 年 4 月～平成 29 年 3 月						
事業担当部局								
巨理町企画課企画班 電話番号：0223-34-0505								